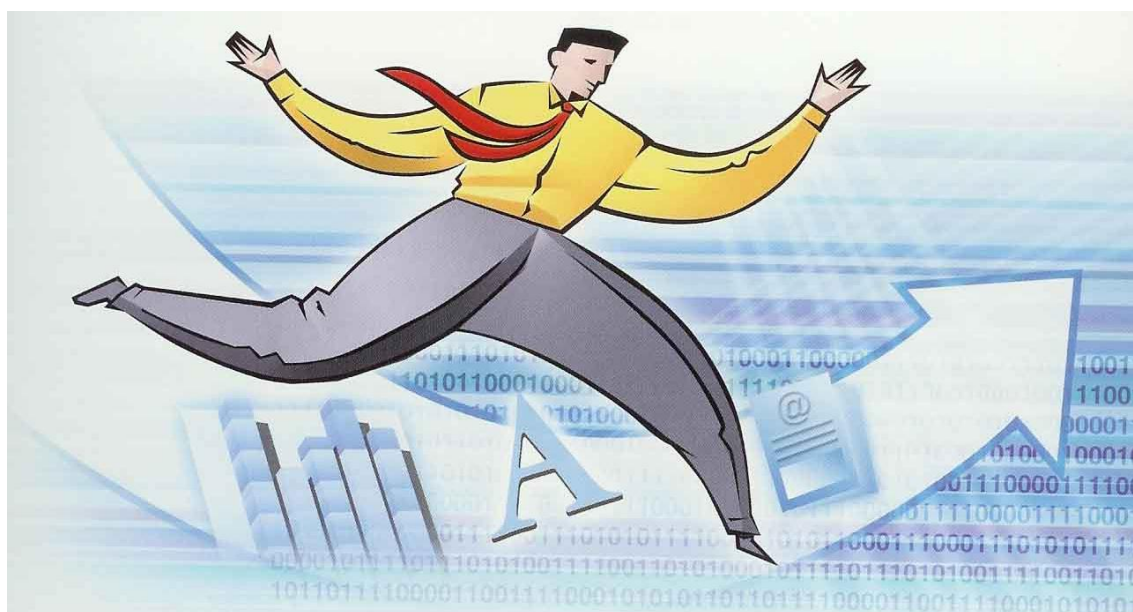


# MCC雑感2008-2

於丸紅本社一階コンチェルト

出席者：15名

## 1) 今月のテーマ PDF



1992年アドビ社が開発・販売を始めた、PDF・商品名「アクロバット」  
とは？

パソコンやソフトが異なる仲間に送る書類をどのようにしたら簡単に作れるか？

その答はPDFファイルだと云うのです。

パソコンを使って苦勞して作ったドキュメントを他の人々に渡す方法として、誰もが思うことは、

- 1) 紙に印刷して(つまりアナログ化して)FAXで送ったり直接手渡りする
- 2) フロッピーディスクなどのリムーバブルメディアに入れて手渡りする
- 3) メール添付ファイルとして送る

1)を考えるのは相手がパソコンを持っていない場合に限られます。

第一折角のデジタルデータをアナログ化してしまうのですから、受け取った方はそのままでは

自分のパソコンに保存出来ない・・・もう一度スキャナーでデータのデジタル化をせねばならない事になります。つまりあまりよい方法とは云えないわけです。

では2)以下の方法は常にOKなのかと云えば、決してそうではないことは皆さんが既によく体験されていることです。

2)フロッピーディスクに保存して、手渡すというのは一昔前に愛用された手法ですが、フロッピーディスクは今や全くと云ってよいほど廃れました。

何故かといえば僅か1.4MBしか容量が無いから、データが大型化してしまった現在では使い物にならないから・・・最近売られているパソコンにはFDドライブそのものが錠備品としては付いていないのです。このような人にフロッピーディスクをメディアとしてデータを渡すというのはもはやナンセンスということになります。

ではCDをメディアとして使うのは、これなら700MBと十分な容量があるし、CD-ROMが付属品としてついていないパソコンはありませんから、よいではないかと思うのですが、CD-RWの扱いは結構難しく、誰もが簡単に出来ることではありません。

ウィンドウズがMeになった1999年以降はどのパソコンにもCD-RWは錠備品としてついていなくても拘らず、これを使って自分でCDを作れないという人は存外多いのです。

しかも、この方法(メディアとしてCDを使ってデータを転送すること)にもやはり基本的な落とし穴があります。

普段我々は相手が自分と同じアプリケーションソフトを持っているという前提で考えますが、世の中にはワードやエクセルは使わない、更に云えばウィンドウズはやっていないという人が沢山いて、これらの場合ディスクに入れたデータは全く開くことが出来ないという事態が生じてしまうのです。

相手のOSやアプリケーションソフトが自分のものと同じなのか、異なるものなのか、この点の確認が無いとデータ転送はうまく行かないのです。

### そこで登場するのがPDF (Portable Document Format) です。

これは米国のアドビ社が1993年に開発販売を始めた文書表示用のファイル形式で、テキストや画像だけでなく、レイアウトやフォントの情報なども同じファイルの中に収められるため、相手のパソコンのOSの種類に関わらず、素の文書のイメージのまま表示されます。

つまりデータをPDF形式のファイルに換えてしまえば、如何なるパソコンにも送ることが出来るという魔法のようなファイルなのです。

しかもPDFファイルは容量が元のワードやエクセルなどの文書に較べるとかなり圧縮されるので、小さな軽いファイルとして扱うことが出来るという利便性もあります。

このファイル形式のあまりの魔術的な見事さの故に、アドビ社はPDFファイルの作成ソフトを

「アクロバット(Acrobat)」と命名したのですが、アドビ社は同時にアクロバットで作られたPDFファイルがアクロバットを持っていない人には開けないということがなく、誰にでも開いて見ることが出来るように、その閲覧ソフトを無料でインターネット上からダウンロードすることが出来るように公開しているのです。

つまりPDFファイルはパソコンの種類、OSの如何を問わず、誰にでも開く事が出来るという点で非常に優れたファイル形式となったのです。

## 2) アドビ・フォトダウンローダー

アクロバット・ビューアーを最新のバージョン8にすると、おまけにアドビ・フォトダウンローダーがインストールされて来る。

こいつは小さなアイコンで、デスクトップの右下に入ってしまうのだが、おそろしく強力で、リムーバブル・メディアを繋げると瞬時に反応して、中の画像群を一挙に閲覧できるようにしてしまう。

それはいいのだが、折角パスワード無しには開けないようにロックしてあっても、ロックが利かないのだ！

フォルダーの壁を越えて、複数の画像フォルダーを一度に開示できるという利便性の反面、丸秘の画像も無条件で開いてしまう。



おまけにこのアイコン、一度居座ったら最後、削除しようとしてもなかなか容易ではないのである。

アドビも罪な常駐アイコンを作り出すものではないか！？

## 3) マウスのトラブル

今月はマウスのポインターがフリーズするというトラブルに見舞われた。

普段非常に便利に使っているものだけに、一旦動かないとなると、非常に厄介である。

キーボードだけで一切のパソコン操作が出来るには相等の修練を必要とするものだ。



先ずどうやってシャットダウンするかからしてが問題だ！！

1. Windowsロゴキー+D でデスクトップ画面に戻ります。
2. [Ctrl] キー+ [Esc] キーで [スタート] メニューを出します。
3. [↑] キーや [↓] キーでカーソルを上下させて [Windowsの終了] にあわせたら、[Enter] キーで選択します。
4. [Windowsの終了] ダイアログで [↑] キーなどにより [コンピュータの電源を切れる状態にする] にして [Enter] キーを押します。

Windowsが正しく終了したら、マウスのコネクタを一旦切ってから、再度接続し、起動し直します。(つまりこの部分は他の周辺機器のフリーズと同様、一旦電源コードを引っこ抜いて、数分してからもう一度繋ぎ直すという定番メニューである)

#### 4) 次世代DVD

我々を悩ませていた、次世代DVDレコーダーについて、東芝のHD-DVDとソニー・松下のBlu-ray DVDの主導権争いに決着が付いた。



以前のテープレコーダーでは15年かかって、ソニーのベータが負けたのだが、今回は3年未満で勝負がついたので、ユーザーはホッとしている。

インターネット上の東芝の敗北宣言を下記する。

2008年2月19日

株式会社 東芝 デジタルメディアネットワーク社  
デジタルAV事業部

#### HD DVD 事業の終息についてのお知らせ

平素は、東芝製品をご愛用いただきまして、誠にありがとうございます。  
さて、弊社は、HD DVD規格に基づいたプレーヤー及びレコーダーの事業を終息することとし、今後の新製品の開発、生産は中止いたします。  
当社商品をご愛用いただいているお客様に対しましては、安心してお使いいただくために、商品に関するサポート及びアフターサービスは今後も継続します。  
ご愛用いただいているお客様におかれましては、ご理解のほどよろしくお願い

申し上げます。

なお、現行のDVDプレーヤー及びレコーダーについては、従来どおり事業を継続してまいります。

以上

ご参考までに血みどろの戦いを繰り広げた両陣営のメンバーは下記の通り。

	Blu-ray Disc 支持	両規格支持	HD DVD 支持
規格策定・促進団体	Blu-ray Disc Association (会員リスト)		HD DVD プロモーショングループ (会員リスト)
家電、部品製造等	ソニー 松下電器産業 フィリップス 日立製作所 シャープ パイオニア 日本ビクター 三菱電機 ヤマハ 富士通 サムスン電子 LG 電子	キヤノン リコー トムソン (RCA)	東芝 三洋電機
映画・映像ソフト	ソニー・ピクチャーズ  MGM  ディズニー映画 スタジオジブリ 20世紀フォックス ワーナー・ブラザーズ (2008年5月まではHD DVDも併売 [4])	ポニーキャニオン  ギャガ・コミュニケーションズ	ユニバーサル・ピクチャーズ (終戦後離脱) パラマウント映画 ショウゲート 日活 松竹 エイバックス

	<p>ニュー・ライン・シネマ ライオンズゲート アニプレックス アスミック・エース ソニーBMG・ミュージックエンタテインメント</p> <p>バンダイビジュアル ユニバーサルミュージック EMI</p>		
IT 関連	<p>デル レノボ アップル インコーポレイテッド サン・マイクロシステムズ ソニー・コンピュータエンタテインメント AMD NVIDIA</p>	<p>ヒューレット・パッカート エイサー インテル[5] NEC</p>	<p>マイクロソフト</p>
メディア製造	<p>TDK ソニー 松下電器産業 日本ビクター 富士フイルム 太陽誘電</p>	<p>日立マクセル 三菱化学メディア イメーション</p>	<p>メモリーテック</p>

## 5) V I S T Aの売れ行き不振

V I S T Aが昨年1月販売開始されて以来、丸1年を経ているが、MCCでV I S T Aを持っているのは、大塚康、久保田、徳田、矢野、吉田とまだ5人だけである。日経新聞の報ずるところでは、やはり不人気の様は歴然たるものがある。

	<u>2007年1月</u>	<u>2008年1月</u>
最もよく利用しているOS		
V I S T A	1. 4%	14. 1%
X P		75. 2%
今後利用したいOS		
V I S T A	62. 9%	52. 3%
X P	27. 5%	38. 3%

その理由は

- 1) 動作は安定しているが、何しろ遅い
- 2) 綺麗だが、使い勝手が悪い

ご尤もと云うべきであろう。

—以上—